

2012年7月18日

第3回「国際共同声明を読み込む講座」

リオ+20 成果文書 (2012年)

1. 今回のテーマ

前回までは、文書を読む前に大きく異なる立場の解説をした上で、その立場の違いがどのように文章に表現されているのかを学んできました。

今回からは、事前の背景知識なしに、まずは英文を読み、そこからどのような立場を読み取ることができるのか、その結果としてどのような対立が背景にあるのを探る技を学ぶ段階となります。つまり背景→英文表現の理解の段階から、英文表現→背景の理解の段階に移ります。

2. 今回の「学び」の目標

(1) 成果文書からの背景の理解

リオ+20の成果文書

パラ 4

パラ 8

パラ 56

パラ 63

パラ 69

パラ 71

パラ 73

(2) 文章に「書かれていない」ことでわかること（何が書かれていないかを探す）

理想像→現実

パラ 58

パラ 66

(3) その他（国際会議の潮流：civil societyの台頭）

パラ 70

3. 課題

(1) 英文を読んで、立場 X (Y) の主張あるいはその立場への配慮と思われる表現のチェック

(参考資料)

- 1) リオ+20の成果文書
- 2) 日本政府提案書